

(様式 1-3)

鏡石町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 1 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	鏡石町造成宅地滑動崩落緊急対策事業	事業番号	D-14-1
交付団体	鏡石町	事業実施主体 (直接/間接)	直接		
総交付対象事業費	164,874 (千円)	全体事業費	164,874 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災により、住宅に甚大な被害のあった鏡石町岡ノ内地区は、昭和 54 年頃に造成された住宅団地である。震災により、被害に遭った本地区のうち公共施設 (町道及び東北自動車道) があり、本事業が該当するのは地区西側であり、滑動崩落防止工事により、再度の災害の防止に努める。</p> <p>◎基幹事業⇒造成宅地滑動崩落緊急対策事業</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24 年度></p> <p>調査設計費委託</p> <p><平成 25 年度></p> <p>滑動崩落防止工事 ; 盛土・法面整形工、擁壁工 (積ブロック工)、抑止工</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>当該地区は、昭和 50 年代にまでに数回にわたり、造成された地区で、東日本大震災では、造成地区内約 130 戸のうち、全壊 3 1 戸、大規模半壊 18 戸、半壊 29 戸と約 6 割が半壊以上の被害があった。特に本西地区 (約 60 戸のうち、全壊 14 戸、大規模半壊 9 戸、半壊 12 戸) は、地区西側積ブロックに亀裂が入り、道路災による復旧工事が進められるも、地区住民の不安は絶えない状況となっている。</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>公共土木災害復旧工事 (道路)</p> <p>農業土木災害復旧工事 (ため池)</p>					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	